



6月光の子園だより



保育理念 光の中で愛をもち 支え合い育ち合う

2021年度 年主題 『共に喜んで～すべての歩みの中～』

<http://hikarinoko-nursery.jp/>

聖書のみことば

野原の花がどのように育つかを考えてみなさい。
(ルカ 12 : 27)

6月の主題 0歳児 『なにかな』 1.2歳児 『きづく』

今月の願い (0歳児)

☆保育者の祈る姿に接する。
☆小動物や自然に触れて遊ぶ。
☆周りの人や物に興味をもち、関わろうとする。

今月の願い (1.2歳児)

☆保育者の祈りのことばに心を合わせようとする。
☆まわりの様子に気づき、興味関心をもつ。
☆見たこと、感じたことをことばで表そうとし、共感してもらえる喜びを味わう。

紫陽花が色づき始め、早くも梅雨入りしました。つい先日まで紫陽花が緑色の小さな蕾で、子どもたちは「ブロッコリー」と喜んでいました。まさかそのブロッコリーが今日の前にある綺麗な紫陽花とは繋がらないようでした。進級して2ヶ月が経ち、安定した保育者との関係の中で自主的に環境に働きかけるようになっていきます。2歳児クラスでは、ダンゴムシ探しを毎日の日課になっている男の子たちがいます。もう居場所は分かっている「せんせーここにいるよ」と教えてくれます。ダンゴムシが見つけれない日は、「せんせーダンゴムシどこいったん？」と手を引いて一緒に探そうと誘っています。虫かごに入れたり、手に握りしめたりしてそれぞれの方法で大切に可愛がっています。ある日、桜の実をみつけたのでそれを使ってケーキを作りました。ダンゴムシ探しをしていたSくんに、誕生日のお祝いをしようベンチまで誘いました。数人でハッピーバースデーのうたを歌い、「ケーキどうぞ」「たべてね」と渡しました。しかし反応はなく、「あれ？」という空気になりました。Sくんから出てきた言葉は「ダンゴムシさんにあげる」でした。Sくんのために作ったケーキなのに…という悲しい気持ちと想像もしない返答に驚いて、またみんな無言になりました。Sくんは握りしめていた手を開いてダンゴムシを乗せ「ダンゴムシさんたべるかな〜」「あれ？たべないね」と観察し始めたので、みんなも興味を持ち「ダンゴムシさんたべないね」と笑い始め、楽しい雰囲気になりました。Sくんのダンゴムシに対する愛情表現に成長を感じるとともに、子どもたちの心の動きの変化がよくわかる場面でした。大人が遊びを教えるのではなく、子どもが自分で感じて、考えて、自ら動いてこそ楽しく、子どものさまざまな部分が育つのだと思います。今後も子どもたちが保育者に対する安心感を基盤に自主的に活動へ向かったり、不安になったときに安心できる“心の基地”であるよう丁寧に関わっていきます。ぜひご家庭でも子どもと

面白い！と、じっくり見て感じていただき、共にこの時の成長を喜ぶことができればと願っています。

副主幹保育教諭 川端 真結美

6月の予定



光の子認定こども園
神戸市東灘区向洋町中2-3
078-857-1577

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10 花の日礼拝	11	12 親子で遊ぼう (ふたば組) (延期)
13	14 発育測定 (そよかぜグループ)	15	16 発育測定 (月グループ)	17	18	19
20	21 発育測定 (星グループ) (マナ)	22 避難訓練	23	24	25	26
27	28	29 お誕生会	30			

地域・子育て支援…園庭開放 (6月は感染症拡大防止のため行いません)

子どもの服装について

子どもの充実した遊びと健やかな発達のため、以下のことについてお願いします。

① 汚れてもいい服で

- ・園庭遊びがますます楽しい季節になってきました。泥んこ遊びや色水遊びなどを楽しみます。汚れてもいい服を園では着用してください。
- ・泥汚れを湿った状態でこすると、かえって服の繊維の奥に汚れが入り込むため、園では水洗いせず、乾燥させて泥を落とした状態でお返します。ご了承ください。

② 着脱のしやすい服で

- ・生活の中でも「自分でできた！」という達成感は意欲につながる大切な気持ちです。着脱のしやすい服は、子どものやる気につながります。援助をしてもらいながら自分で着脱しやすい服を着用してください。

例えば… ズボンは足の出し入れがしやすいゆったりしものが望ましいです。(足にピッタリしているスパッツタイプやデニム生地などかたい物は自分ではくのは難しいようです)
歩行し始めた子どもは、つなぎの肌着を着ていると、トイレに行ったり、着替えの際、「自分でやってみたい」気持ちがかなわない姿があります。つなぎでない肌着が望ましいです。

お洋服選びの際、ぜひ参考にしてください。